

# 献血協力で特別表彰

## 社挙げて推進、近隣住民にも声かけ

### 日赤が東区の テイオー産業に 20年超の活動感謝

住宅設備機器など設置販売のテイオー産業（浜松市東区有玉西町、大塚弘社長）が、献血の推進に協力したとして、日本赤十字社から特別表彰された。十八日、県浜松赤十字血液センターの村上勝所長が同社を訪れ、表彰状を手渡した。

（赤野嘉春）

特別表彰は、長年にわたり献血運動に積極的だったり、普及や啓発活動にも功績があった個人・団体に贈られる。同社は一九八四（昭和五十九）年から従業員を対象に献血に協力。九二年から春と秋の年二回に増やし、数年前からは取引先や近隣住民にも声をかけるなど、社を挙げて献血の推進に協力している。これまでに県知事や厚生労働大臣による表彰や感謝状はあったが、特別表彰は初めて。交付式で、村上所長は「毎年ご協力頂き大変ありがたい。今後も引き続きお願いします」とあいさつ。大塚社長は「献血は健康でなければできず、いわば健康管理のパロメーターにもなる。輸血が必要な方々のことを考えれば当たり前活動です」などと述べた。



村上所長から表彰状を受け取る大塚社長委一浜松市東区有玉西町で

特別表彰は、長年にわたり献血運動に積極的だったり、普及や啓発活動にも功績があった個人・団体に贈られる。同社は一九八四（昭和五十九）年から従業員を対象に献血に協力。九二年から春と秋の年二回に増やし、数年前からは取引先や近隣住民にも声をかけるなど、社を挙げて献血の推進に協力している。これまでに県知事や厚生労働大臣による表彰や感謝状はあったが、特別表彰は初めて。交付式で、村上所長は「毎年ご協力頂き大変ありがたい。今後も引き続きお願いします」とあいさつ。大塚社長は「献血は健康でなければできず、いわば健康管理のパロメーターにもなる。輸血が必要な方々のことを考えれば当たり前活動です」などと述べた。